

VC-6M、VC-1.5M CODEC

VC-6M and VC1.5M CODECS

テレビ会議サービス用の符号化装置。映像信号は、電話の音声の約1000倍の帯域(4MHz)があり、そのままデジタル化すると100Mbpsの帯域が必要である。

VC-6Mは、それを6Mbpsに圧縮して符号化する装置であり、映像のフレーム(1秒間に30フレーム)間の差分を利用し、その差分を送信するフレーム間予測符号化方式によって帯域圧縮を行っている。また、VC-1.5Mでは、更にフレーム間での人物等の動きを予測し、その差分を補償する等によりさらに1/4に帯域圧縮を行っている。

項目	諸元
中継伝送方式	デジタル伝送 (6.3Mbps、1.5Mbps)
符号化方式	フレーム間予測符号化方式 (VC-1.5Mは、動き補償フレーム間予測符号化方式)
符号化画素数	384 x 480
主な特徴	テレビ会議サービスの中継伝送路の両端にフレーム間予測符号化装置を設定することで、デジタル伝送路のコストの低減を可能とした。

